

今週の News

1. 2022 年度 (第 21 回) 通常総会等の開催
2. 公開シンポジウム「50年後を見据えた東京の復興ビジョンを考える」
3. 2022 年度 ejob 事業評価依頼受付開始
4. アジア景観デザイン学会別府大会の開催案内
5. これからのまちづくり研究会第 1 回公開研究会
6. 地域主体のまちづくり出前講座等の対象の募集
7. 第 5 回女性とまちづくり研究会の開催

■2022 年度 (第 21 回) 通常総会等の開催

認定特定非営利活動法人 日本都市計画家協会 2022 年度 (第 21 回) 通常総会及びシンポジウム・懇親会が 6 月 25 日 (土) に開催されます。コロナ禍でオンライン開催が続き、3 年ぶりの現地 (+オンライン) での開催です。是非ご出席ください。

・場所：axle お茶の水イベントホール
千代田区神田小川町 3 丁目 28 番地 5

★2022 年度 (第 21 回) 通常総会

・日時：6 月 25 日 (土) 13 時～15 時
・主要議事

①第 1 号議案

—2021 年度事業報告及び収支計算について

②第 2 号議案

—2022 年度事業計画及び活動予算について

③第 3 号議案一定款の一部変更

④第 4 号議案

—2022-2023 年度理事・監事・会長の選任について
<理事候補>

再任：安藤裕之、井上忠佳、内山征、海野芳幸、江田隆三、江井仙佳、加藤孝明、神谷秀美、小泉秀樹、小林真幸、近藤洋介、坂井猛、佐谷和江、園田聡、高鍋剛、高野哲夫、千葉葉子、中川智之、中西正彦、長谷川隆三、原拓也、臂徹、平井一步、平下貴博、堀江佑典、牧淳司、三谷繭子、守茂昭、山本一馬、山本俊哉、渡会清治

新任：阿部俊彦、木村静、久保享、小泉瑛一、谷村晃子、益尾孝祐

<監事候補>佐伯直、笹原 克

<会長候補>山本俊哉

<名誉会長候補>伊藤 滋

★総会後シンポジウム

- ・時間：15 時 15 分～16 時 15 分
- ・テーマ：『JSURP とプランナーのこれから』
- ・登壇者：JSURP 新会長、小林前会長、高鍋副会長

★懇親会

- ・時間：16 時 30 分～17 時 45 分
- ・参加費：4,000 円(学生 1,000 円)
- ・同時に axle お茶の水ツアー (新事務所のご案内)

■公開シンポジウム「50年後を見据えた東京の復興ビジョンを考える」—復興で時代を先取りする—

災害復興まちづくり支援機構と認定 NPO 日本都市計画家協会 (JSURP) では、目指すべき復興像や描かれるべき復興ビジョンが復興準備を考える上で必要になると考え、研究会を設けて検討を重ねてきました。その検討を踏まえ、さらにより多くの視点を含めた幅広い議論を行うために公開シンポジウムを開催します。

【開催概要】

日 時：2022 年 7 月 8 日 (金) 14:00～17:00

会 場：東京大学生産技術研究所 S 棟
プレゼンテーションルーム

https://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam02_04_16_j.html

参加費：無料

定 員：50 名 (先着順)

(後日期間限定で配信を行う予定です)

申込先：http://www.j-drsr.jp/kenkyu_group4.html

(6 月 20 日より受付開始します)

主 催：災害復興まちづくり支援機構
認定 NPO 日本都市計画家協会

共 催：東京大学生産技術研究所加藤孝明研究室
東京大学社会科学研究所「地域力創発デザイン」社会連携研究部門

【プログラム】

趣旨説明：加藤孝明 (東京大学生産技術研究所教授、JSURP 理事)

第一部：復興ビジョンを考える視点 (前提)

- ・論点 1：未来の東京の役割・位置づけ・首都性
渡会清治 (JSURP 専務理事)

- ・論点 2：未来の東京の都市像

災害復興まちづくり支援機構メンバー
(都市空間、交通、居住者、コミュニティ、エネルギー)

- ・論点 3：時代を先取りする復興をすすめるためには
災害復興まちづくり支援機構メンバー

第二部：円卓セッション

安藤裕之 (JSURP 理事)、神谷秀美 (JSURP 理事)、高鍋剛 (JSURP 副会長)、加藤孝明、渡会清治、災害復興まちづくり支援機構メンバー (会場からもご参加いただけます)

まとめ：加藤孝明

【問い合わせ先】

認定 NPO 日本都市計画家協会

電話：03-6811-7205

Email: jimukyoku@jsurrp.jp

■2022 年度 JSURP 総会への出欠席の返信を！

日時：令和 4 年 6 月 25 日 (土) 13 時～15 時

3 年ぶりのリアルな総会です。ぜひご出席・ご参加を

■2022年度 ejob 事業評価依頼受付のお知らせ

令和4年度で8年目となる ejob 事業（都市計画コンサルタント優良業務登録事業）は令和4年3月現在、177自治体の協力を得、344業務を評価うち185業務を優良業務として登録し、インターネットで情報を公開しています。今年度の評価依頼受付は6月15日開始しました。都市計画コンサルタント地位向上のため、皆様の積極的なご参加をお願いします。

1. 登録（評価）対象業務

登録（評価）対象となる業務は、ejob 事業要項第4条「登録対象業務」に記載の業務で、2021年度に完了した業務です。ただし、発注自治体の了解が得られた場合は、2020年度以前の完了業務も対象とします。

2. 受付期間

前期：6月15日～7月31日

後期：10月1日～11月30日

詳細は下記ホームページで確認をお願いします。

<https://www.tokeikyoku.or.jp/touroku.html>

問合せ先：ejob 事務局代表メール（安藤、高田）

ejob@tokeikyoku.or.jp

■アジア景観デザイン学会別府大会の開催案内

JSURP 福岡支部が後援するアジア景観デザイン学会別府大会が7月8日に開催されます。

テーマ：ともに創る景観

日時：2022年7月8日 金曜 13:30-17:35

会場：富士屋一也百 Hall&Gallery -はなやもも-

定員：50名（感染対策のため座席を半数にして対応）

資料・ガイド代：2,500円

（会員・後援団体・学生1,500円）

申し込み：氏名、所属を明記の上、Emailで事務局まで
アジア景観デザイン学会事務局九州大学人間環境学府
杜文茹（du.wemru@gmail.com）

参加申し込み締め切り：2022年7月1日

■これからのまちづくり研究会 第1回公開研究会

～奈良県十津川村における村づくりプロセス～

JSURPでは、まちづくりに関わる多様な主体に属する現役世代同士の議論を通じてまちづくり現場での閉塞状況の打開を図りたいとの趣旨から国、地方公共団体、民間都市プランナーの3者の協働による研究会を立ち上げました。研究会の第1弾として、「奈良県十津川村における村づくりプロセス」をテーマとして、3回連続の公開研究会を開催します。

プログラムテーマ

「奈良県十津川村における村づくりプロセスについて」

①日時：7月6日水（第1回）

②場所：東京大学14号館2階 144号教室

③テーマ：大水害からの復興プロセス

④当日の進行：

○話題提供（金丸宜弘（環境設計研究所））

○ディスカッション：大須賀芳雄（奈良県）、乾耕輔（元十津川村）、金丸宜弘（環境設計研究所）、蓑原敬（都市プランナー）、丸山宏司（国土交通省）

※コーディネーター：真鍋陸太郎（東京大学）

⑤参加費：無料（会場とオンラインのハイブリッド）

⑥主催：認定NPO日本都市計画家協会

■2022年地域主体のまちづくり出前講座等の対象地域、自治体の募集について

認定NPO法人日本都市計画家協会では、2017年度より、住民団体・商店街・NPO・民間企業等が主体となる“地域主体のまちづくり”を支援するため、出前講座を実施してきました。今年度も以下の3つのカテゴリで対象地域、自治体を募集します。

①地域向け出前講座（募集数：5地域）

地域主体のまちづくりに取り組みたいと思っている地域団体が対象です。対象団体からテーマの要望を出していただき、当協会はそのテーマにあった講師を派遣します。講師2人を3回派遣することが基本となります。

②自治体向け出前講座（募集数：3自治体）

地域主体のまちづくりを推進したいと考えている自治体が対象です。対象自治体からテーマの要望を出していただき、当協会はそのテーマにあった講師を派遣します。

③プレイスメイキングワークショップ（募集数：2地域）

この事業は、プレイスメイキングを取り組んでみたい地域団体が対象です。本格的なプレイスメイキングに取り組む前に、短期間の実験・体験と、本格実施に向けた作戦会議のためのワークショップを行うことを目的に行います。

上記の3つのプログラムについて、募集を行います。

【2022年7月20日】までに、別紙要望書に記載いただき、下記の連絡先までメールにてお送りください。

なお、7月20日の時点で予定の実施地区数に達しない場合は、期間を延長して募集いたします。

候補に心当たりのある方、質問等のある方も、以下の連絡先へご連絡ください。

連絡先：認定NPO法人日本都市計画家協会

理事 内山 征（うちやま すずむ）

uchiyama@almec.co.jp

詳細は JSURP の HP(<https://www.jsurp.jp>)で確認して下さい。

■第5回女性とまちづくり研究会の開催

日時：7月30日（土）午前10時～12時

主な論点（案）：「女性の視点からのまちづくり」

前回は、「女性の働き方」と、「都市計画・まちづくりにおける女性の視点」の2グループに分かれて話し合い、合流後に相互の話題を交換し合いました。

話し足りなかったのは「女性の視点からのまちづくり」でショッピングや、賑わいづくりは出ていたものの、安全・安心や介護方面まで至らず、男性の参加もなかったもので、もっと深めたいということです。

働き方の方は子育て関連と共に、自己研鑽や多様な世界への関わりなど、活発な意見が交わされました。引き続きこのテーマも踏まえて議論します。

改めて申込フォームなどをお送りいたします。

■6月後半の予定

①6月16日（木）まちビット・トークオンライン#11

②6月20日（月）全まち特別委員会（UDC すみだ）

③6月25日（土）2022年度総会